

---

# 日本人口学会 第64回大会プログラム

---

2012年6月1日(金)～3日(日)

開催校：東京大学

会場：東京大学駒場キャンパス

〒153-8914 東京都目黒区駒場 3-8-1

日本人口学会会長 高橋 重郷

第64回大会運営委員長 稲葉 寿

## 文責：大会企画委員会

職 位	氏 名	所 属
委 員 長	稲葉 寿	東京大学
副委員長	井上 孝	青山学院大学
委 員	岩澤 美帆	国立社会保障・人口問題研究所
同	川口 洋	帝塚山大学
同	小西 祥子	東京大学
同	和田 光平	中央大学
幹 事	三田 房美	国立社会保障・人口問題研究所

● 第 64 回 日本人口学会大会 日程

【 大会前日 2012年6月1日(金) 】

12:30～	受付開始	
13:30～16:40	特別セッション 「第2回 地方行政のためのGISチュートリアルセミナー」	大講義室

【 第 1 日 2012年6月2日(土) 】

8:30～	受付開始	
9:00～12:00	企画セッション1「世代とジェンダーからみたライフコース と家族関係:JGGS パネル・データによる分析」 テーマセッション1「人類生態学と人口学」 自由論題報告 第1AB 部会	大講義室 123 号室 117 号室
12:00～13:30	昼休み	大講義室
13:30～13:40	開催校代表挨拶	大講義室
13:40～14:30	会員総会	大講義室
14:30～15:30	学会賞受賞講演	大講義室
15:30～15:40	コーヒースタイル	
15:40～18:40	テーマセッション2「2000年代の結婚・出生」 自由論題報告 第2AB 部会 自由論題報告 第3AB 部会 自由論題報告 第4AB 部会	大講義室 052 号室 123 号室 117 号室
19:00～21:00	懇親会	駒場ファカル ティハウス

【 第 2 日 2012年6月3日(日) 】

8:30～	受付開始	
9:00～12:00	企画セッション2「寿命・健康研究の複合的展開」 自由論題報告 第5AB 部会 自由論題報告 第6AB 部会 自由論題報告 第7AB 部会	大講義室 052 号室 123 号室 117 号室
12:00～13:30	昼休み	
13:30～16:30	企画セッション3「災害常襲地の歴史人口と人口変化」 テーマセッション3「国勢調査の利用と人口統計のあり方」 自由論題報告 第8AB 部会 自由論題報告 第9AB 部会	117 号室 大講義室 123 号室 052 号室

# 大会前日プログラム 2012年6月1日(金)

13:30~16:30

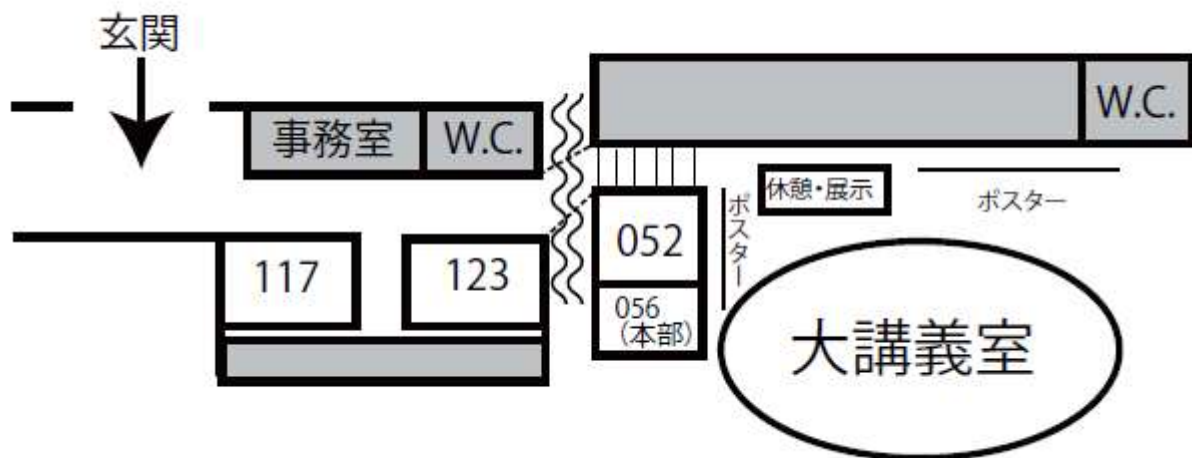
## 特別セッション (大講義室)

### 第2回 地方行政のためのGISチュートリアルセミナー

組織者・座長：井上 孝 (青山学院大学)

1. 地方自治体へのGIS普及のためのフリーGISソフト活用法  
……川瀬 正樹 (広島修道大学)
2. 公開データを用いた空間分析 ……………水谷千亜紀 (筑波大学)
3. 過去データのデジタル化と人口の時空間分析……………小池 司朗 (国立社会保障・人口問題研究所)
4. 標本調査を用いた行政地図の作成：子育てに関する行動計画調査を例に  
……鎌田 健司 (国立社会保障・人口問題研究所)
5. 公園緑地行政とGIS ……………細江まゆみ (柏市みどりの基金)

【会場配置図】



# 大会プログラム 第1日 2012年6月2日(土)

## 午前の部 9:00~12:00

8:30~ 受付開始 (056号室)

### 企画セッション1 (大講義室) 世代とジェンダーからみたライフコースと 家族関係: JGGS パネル・データによる分析

組織者・座長: 津谷 典子 (慶應義塾大学)

討論者: 水落 正明 (三重大学)

永瀬 伸子 (お茶の水女子大学)

1. 第1子出生後の就業継続のコーホート比較……………菅 桂太 (国立社会保障・人口問題研究所)
2. ライフステージと世帯内役割分担……………吉田 千鶴 (関東学院大学)
3. 居住形態別にみた有配偶子および孫への支援パターン…中川 雅貴 (日本福祉大学)
4. ジェンダーと社会階層からみた高齢期の親子関係と家族機能  
……………岩間 暁子 (立教大学)

### テーマセッション1 (123号室) 人類生態学と人口学

組織者: 小西 祥子 (東京大学)

座長: 梅崎 昌裕 (東京大学)

討論者: 金子 隆一 (国立社会保障・人口問題研究所)

1. 人類生態学における小集団人口学の方法論……………中澤 港 (神戸大学)
2. ヨルダンにおける小集団人口学の事例: 系図復元による人口増加率の分析  
……………末吉 秀二 (吉備国際大学)  
……………大塚柳太郎 (自然環境研究センター)
3. トンガ王国からの海外移住と出生率……………小西 祥子 (東京大学)
4. 日本における外国人女性の出生力—国勢調査個票データを用いた同居児法による分析—  
……………是川 夕 (内閣府)
5. ボサビにおける低年齢時の死亡率性差に関する定量的分析  
……………小谷 真吾 (千葉大学)

## 自由論題報告【第1部会】(117号室)

### ● 第1A部会：アジアにおける比較研究 (Comparative Studies in Asia)

<座長> 西川由比子(城西大学)

1. 東アジアにおける宗教とパートナーシップ形成……………小島 宏(早稲田大学)
2. 日台韓の少子化と子育て支援環境……………可部繁三郎(日本経済研究センター)
3. 有配偶女性の出生意欲に関する日韓比較分析 —子どもの養育費と性別選好を中心に—  
……………曹 成虎(慶應義塾大学)

### ● 第1B部会：アジアの出生と性比 (Fertility and Sex Ratio in Asia)

<座長> 早瀬 保子(元JETROアジア経済研究所)

4. 韓国における出生率の地域格差とその地理的要因(予察)  
……………阿部 隆(日本女子大学)
5. 中国と韓国の出生性比問題……………尹 豪(福岡女子大学)
6. インドにおける性比不均衡……………西川由比子(城西大学)

12:00~13:30 昼休み

13:30~13:40 開催校代表挨拶(大講義室)

13:40~14:30 会員総会(大講義室)

14:30~15:30 学会賞受賞講演(大講義室)



15:30~15:40

## 午後の部 15:40~18:40

### テーマセッション2 (大講義室) 2000年代の結婚・出生

組織者：岩澤 美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)

座長：永瀬 伸子 (お茶の水女子大学)

討論者：高橋 重郷 (明治大学)

1. 問題提起：人口統計から見る2000年代の結婚・出生…岩澤 美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)
2. 日本の近年の出生率変動—結婚出生率と結婚率からみる  
……廣嶋 清志 (島根大学)
3. 時系列での連続性のある都道府県別 TFR (2000~2010) の推計  
……石井 憲雄 (東北大学)
4. わが国の出生意欲と出生行動のパネルデータ分析 ……津谷 典子 (慶應義塾大学)
5. 2000年以後の韓国・台湾における結婚・出生 ……鈴木 透 (国立社会保障・人口問題研究所)

### 自由論題報告【第2部会】(052号室)

#### ● 第2A部会：人口学の方法 (Demographic Methods)

<座長> 和田 光平 (中央大学)

1. 住宅供給量に着目した将来人口・世帯数推計手法の検討  
……丸山 洋平 (新宿区新宿自治創造研究所)
2. 簡易人口経済計量モデルの信頼性について……大塚 友美 (日本大学)
3. 小さなコウホートが初婚過程に入る効果……池 周一郎 (帝京大学)

#### ● 第2B部会：死亡と疾病 (Mortality and Morbidity)

<座長> 中澤 港 (神戸大学)

4. 死亡率曲線の自由な方向への変化を表現する数理モデルとわが国の将来生命表への応用  
……石井 太 (国立社会保障・人口問題研究所)
5. 人口統計から見る疾病制御の現状と社会構造の未来像…池田 一夫 (東京都健康安全研究センター)
6. 日本の高齢者における前向きな精神状態と死亡率の関係について  
……皆川 友香 (テキサス大学)

## 自由論題報告【第3部会】(123号室)

### ● 第3A部会：東アジアの高齢化Ⅰ (Ageing in East Asia Ⅰ)

＜座長＞ 嵯峨座晴夫(早稲田大学)

1. 中国における人口高齢化……………轟 海松(東京農工大学)
2. Dynamic Changes of Family Network Types among the Taiwanese Elderly Widows  
……陳 靜宜(台湾・和美国中)  
……林 如萍(国立台湾師範大学)
3. 日本・東アジアにおける高齢化問題への新しいアプローチ  
……小川 直宏(日本大学人口研究所)  
……松倉 力也(日本大学人口研究所)

### ● 第3B部会：東アジアの高齢化Ⅱ (Ageing in East Asia Ⅱ)

＜座長＞ 小島 宏(早稲田大学)

4. 中国における高齢者の幸福感の決定要因……………叶 妍(早稲田大学)
5. 韓国の高齢化—高齢者生活の現状及び家族・地域コミュニティの変貌—  
……金 恩實(拓殖大学)
6. Expectation of Old-Age Support among the Elderly in Korea  
……金 廷錫(韓国・東国大学)  
……趙 允珠(韓国・東国大学)

## 自由論題報告【第4部会】(117号室)

### ● 第4A部会：人口問題と政策 (Population Problems and Policy)

＜座長＞ 阿藤 誠(早稲田大学)

1. アジアの需要と人口変動……………野上 裕生(日本貿易振興機構アジア経済研究所)
2. ポスト人口転換期の日本：その定義・指標・含意……………佐藤龍三郎(元国立社会保障・人口問題研究所)  
……金子 隆一(国立社会保障・人口問題研究所)
3. 母親業という価値観と少子化対策の戦略的互惠関係の可能性  
……森木 美恵(国際基督教大学)

### ● 第4B部会：人口学における社会心理的側面 (Socio-psychological Aspects in Demography)

＜座長＞ 原 俊彦(札幌市立大学)

4. Demography in Happiness……………影山 純二(明海大学)
5. 人口で探る日本の社会心理……………坂井 博通(埼玉県立大学)
6. 個人の子ども期の要因が家族関係と親子間の助け合いに及ぼす影響  
……金子 能宏(国立社会保障・人口問題研究所)

19:00～21:00 懇親会(駒場ファカルティハウス)



# 大会プログラム 第2日 2012年6月3日(日)

## 午前の部 9:00~12:00

8:30~ 受付開始 (056号室)

### 企画セッション2 (大講義室) 寿命・健康研究の複合的展開

組織者：石井 太 (国立社会保障・人口問題研究所)

座長：河野 稠果 (麗澤大学)

1. バイオデモグラフィを基盤としたヒト Force of mortality の生物学的解釈  
……須田 斎 (東海大学)
2. 個票データを利用した日本における健康余命の実態把握と影響を与える要因に関する分析  
……泉田 信行 (国立社会保障・人口問題研究所)  
……野口 晴子 (早稲田大学)  
……菊池 潤 (国立社会保障・人口問題研究所)  
……田宮菜奈子 (筑波大学)
3. 年金アクチュアリーと死亡率・長寿リスクについて ……中込 信之 (三菱UFJ信託銀行)  
……肥高 昌憲 (東京海上アセットマネジメント投信)
4. 後期高齢者の急増に伴う健康水準の変動と対策 ……鈴木 隆雄 (国立長寿医療研究センター)
5. 健康状態別余命研究の動向 ……齋藤 安彦 (日本大学)

### 自由論題報告【第5部会】(052号室)

#### ● 第5A部会：人口移動Ⅰ (Migration I)

<座長> 井上 孝 (青山学院大学)

1. Environmental Disasters and Health Status of Environmental Migrants:  
The Case of Taiwan ……林 季平 (台湾・中央研究院)
2. 平成23年住民基本台帳人口移動報告ー東日本大震災の人口移動への影響ー  
……梶谷 則子 (総務省統計局)
3. 日本の人口変動と国際人口移動ーリーマンショックと東日本大震災の影響ー  
……松村 迪雄 (元総務省統計研修所)

#### ● 第5B部会：人口移動Ⅱ (Migration II)

<座長> 中川 聡史 (神戸大学)

4. Acceptance Attitudes toward Foreign Workers and Marriage Migrants in East Asian Countries ……蔡 明璋 (台湾・国立台北大学)

5. 近年の国際人口移動に関する分析……………佐々井 司 (国立社会保障・人口問題研究所)
6. 引退後の海外ロングステイ (Ⅱ) –タイ・チェンマイを事例として一  
……………前川 昌子 (大阪工業大学)

## 自由論題報告【第6部会】(123号室)

### ● 第6A部会：結婚と家族 (Marriage and Family)

<座長> 津谷 典子 (慶應義塾大学)

1. 日本における離婚と教育水準との関係 ……………ジェームズ・レイモ (ウイスコンシン大学)  
……………岩澤 美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)  
……………福田 節也 (厚生労働省)
2. シングル・マザーの最近の動向……………西 文彦 (総務省統計研修所)
3. 結婚とメンタルヘルスのジェンダー差について ……………玉置 えみ (ワシントン大学)

### ● 第6B部会：家族形成 (Family Formation)

<座長> 安蔵 伸治 (明治大学)

4. 非正規雇用者は出生意欲を低めているのか? : 日本とフランスの比較  
……………藤野 敦子 (京都産業大学)
5. 希望子ども数が出生行動に与える影響 ……………松浦 司 (中央大学)
6. 日本における出産先送り行動の要因分析……………守泉 理恵 (国立社会保障・人口問題研究所)

## 自由論題報告【第7部会】(117号室)

### ● 第7A部会：歴史人口学Ⅰ (Historical Demography I)

<座長> 岡田あおい (慶應義塾大学)

1. 近世日本村落の世帯数と百姓株……………戸石 七生 (東京大学)
2. 幕末期京都における出生および死亡水準の推計……………浜野 潔 (関西大学)  
……………永田 梅里 (Francis Marion University)
3. 東北農村における家族の再生産と養子 ……………黒須 里美 (麗澤大学)

### ● 第7B部会：歴史人口学Ⅱ (Historical Demography II)

<座長> 黒須 里美 (麗澤大学)

4. 「東京府下死亡一週表」等の新資料にみる明治中期東京の週(月)・年齢・地区別死亡  
……………逢見 憲一 (国立保健医療科学院)
5. 明治初期の神奈川県における種痘接種状況 ……………川口 洋 (帝塚山大学)

12:00~13:30 昼休み

## 午後の部 13:30～16:30

### 企画セッション3 (117号室) 災害常襲地の歴史人口と人口変化

組織者：村山 聡 (香川大学)

座長：鬼頭 宏 (上智大学)

討論者：原 宗子 (流通経済大学), 渡辺 和之 (立命館大学)

1. 中国史上の巨大災害が人口に及ぼした影響 ……………葛 剣雄 (復旦大学)
2. 近世日本の災害と住民の意識 ……………村山 聡 (香川大学)  
……………東 昇 (京都府立大学)
3. バングラデシュの洪水と人口変化 ……………溝口 常俊 (名古屋大学)

### テーマセッション3 (大講義室) 国勢調査の利用と人口統計のあり方

組織者：加藤 久和 (明治大学)

座長：川崎 茂 (日本大学)

討論者：大林 千一 (帝京大学), 阿藤 誠 (早稲田大学)

1. 平成22年国勢調査の実施状況と今後に向けた課題 ……伊原 一 (総務省統計研修所)  
……………水澤 知洋 (総務省統計局)
2. 企業の国勢調査・人口統計活用の視点 ……………伊藤 蘭香 (第一生命経済研究所)
3. 抽出速報集計等からみた2010年国勢調査結果の精度について  
……………山田 茂 (国士舘大学)
4. 2010年国勢調査からみた日本の人口移動……………中川 聡史 (神戸大学)
5. 東北アジアの人口問題—2010年国勢調査の結果を踏まえて—  
……………田畑 朋子 (北海道大学)

### 自由論題報告【第8部会】(123号室)

#### ● 第8A部会：経済と人口 (Demography and Economics)

＜座長＞ 松浦 司 (中央大学)

1. 在日外国人と社会保障 ～生活保護を中心に～……………浅川 晃広 (名古屋大学)
2. 韓国における就業形態による賃金格差の要因分析……………金 秀炫 (お茶の水女子大学)
3. 経済危機後の妻の追加就業効果……………小林 淑恵 (東洋英和女学院大学)

● 第8B部会：女子労働 (Women's Labor)

<座長> 渡辺真知子 (明海大学)

4. 仕事・職場特性は、就業と出産の選択に影響を与えているか  
……山谷 真名 (お茶の水女子大学)
5. 女性の就業と出産・子育てに与える職場環境の影響……永瀬 伸子 (お茶の水女子大学)
6. 女性の労働力人口の変遷—離転職行動に着目して—……田中 規子 (慶應義塾大学)

自由論題報告【第9部会】(052号室)

● 第9A部会：人口移動Ⅲ (Migration Ⅲ)

<座長> 石川 義孝 (京都大学)

1. 配偶関係別純移動率の推計：札幌市1995年—2010年…原 俊彦 (札幌市立大学)
2. 人口移動と進学率……清水 昌人 (国立社会保障・人口問題研究所)
3. 人口移動の国際比較……岡本 政人 (総務省)

● 第9B部会：地域人口 (Regional Populations in Japan)

<座長> 山内 昌和 (国立社会保障・人口問題研究所)

4. 生活満足度の規定要因に関する分析：地域の生活環境の影響  
……水落 正明 (三重大学)
5. 未婚率の地域パターンの変動……高橋 真一 (新潟産業大学)
6. 未婚率と人口性比の動向—長崎県を中心に—……工藤 豪 (日本大学)

## 連絡事項

### 【参加手続】

- 参加費（大会報告要旨集代含む）および懇親会費は **5月23日（水）必着**で、下記郵便振替口座に事前にお振り込み下さい。事前支払いの場合、当日払いより割引された額が適用され、一般会員参加費は4,000円、懇親会費は5,000円（合計9,000円）です。学生会員は、参加費3,000円、懇親会費3,000円（合計6,000円）となります。5月23日以降は下記口座への送金はおこなわないでください。

### 参加費・懇親会費払込先（5月23日締め切り）

郵便振込口座：00110-6-433560

口座名：日本人口学会第64回大会

- 5月23日までに送金できなかった場合は、大会当日受付にお支払いください。その場合は、参加費5,000円、懇親会費6,000円（学生会員は参加費4,000円、懇親会費4,000円）となります。釣り銭の要らないようにご用意ください。
- 海外在住の参加予定者の方は、事前支払いによる送金手数料が高額になりますので当日支払い（日本円使用）で結構です。この場合の参加費および懇親会費は、事前支払いの場合と同額とさせていただきます。
- 大会報告要旨集**は大会当日、受付でお渡しします。大会に欠席の予定で要旨集だけをご希望の方は、大会幹事（三田房美：f-mita@ipss.go.jp）あて電子メールでご連絡のうえ、代金2,500円（送料を含む）を上記口座へ締め切り日までに振り込みください。後日郵送いたします。
- 事前に振り込まれた参加費や懇親会費は、ご欠席の場合でも返金いたしかねます。ただし要旨集は後日郵送させていただきます。
- 非会員で傍聴をご希望の方は、受付に申し出てください。一般非会員の方の参加費は1,500円、学生非会員の方は1,000円（いずれも大会報告要旨集代金を含まず）です。大会報告要旨集は一冊3,000円で販売いたします。
- 大会参加受付は、6月2日（土）・3日（日）の両日とも、午前8時30分からですが、6月1日（金）の特別セッション会場前にて、早期登録を受け付けますのでご活用ください。
- 大会前日（6月1日）の特別セッション「第2回 地方行政のためのGISチュートリアルセミナー」は、おもに自治体職員の方々を対象としたセミナーですが、会員の積極的な

参加を期待します。このセミナーは参加費無料です。

### 【研究報告者の方々へ】

- 自由論題の報告は、1発表あたり報告15分、質疑応答は10分、合計25分です。企画セッションとテーマセッションに関しては、組織者に時間配分を一任していますので、組織者の指示に従ってください。
- 大会当日資料を配布される場合は、テーマセッションおよび企画セッションは70部程度、自由論題は50部程度を目安に各自で印刷の上、ご持参ください。持参された資料は、報告前に会場係にお渡しください。
- 各会場にPCおよびプロジェクターを用意いたします。パワーポイントないしPDFを利用される方は、セッション開始前に会場PC(OSはWindows)にUSBメモリーにより(わかりやすい名前をつけた) ファイルをコピーして、デスクトップ上に保存しておいてください。自由論題報告においては、原則として会場据え付けのPCを用いることとして、持参のパソコンの使用はご遠慮下さい。特別の事情がある場合は事前にご相談ください。企画セッション、テーマセッションに関しては組織者の指示に従ってください。

### 【昼食】

- 駒場キャンパス内の飲食には下記が利用できます(16頁のキャンパスマップ参照)：

#### 6月2日(土)

- ◆ コミュニケーションプラザ南館1階 カフェテリア「若葉」：11時～14時
- ◆ コミュニケーションプラザ南館南側 カフェ「イタリアントマト」：10時～17時
- ◆ 駒場ファカルティハウス1階 レストラン「ルヴェソンヴェール駒場」：11時～14時(ランチ)・17時～21時(ディナー)

#### 6月3日(日)

- ◆ コミュニケーションプラザ南館南側 カフェ「イタリアントマト」：10時～17時
- ◆ 駒場ファカルティハウス1階 レストラン「ルヴェソンヴェール駒場」：11時～14時(ランチ)・17時～21時(ディナー)

なお、キャンパス周辺(井の頭線沿い、また山手通り・栄通りなどの渋谷側)に飲食店、弁当屋が多数営業していますのでご利用下さい。当日、飲食店の情報を掲示板に掲示いたします。また6月1日(金)は上記の施設以外にもコミュニケーションプラザにある食堂、購買部等すべての生協施設が利用できます。

### 【懇親会】

- 6月2日(土)午後7時から、駒場ファカルティハウスにて懇親会を開催いたします(場所は16頁の「駒場キャンパス配置図」を参照下さい。ファカルティハウスはキャンパスの西端第2グラウンド側にあります)。懇親会参加予定の方は、事前に前記の口座へ参加費とともに懇親会費をお振り込みください。非会員の懇親会参加費は6,000円(学生は4,000円)とさせていただきます。

## 【その他の注意事項】

- ・ 会員控室は特に用意いたしません、大講義室前のホールにお茶の用意をいたしますのでご利用ください（講義室内は飲食禁止です）。また大会本部（056号室）にて休憩されてもかまいません。また同ホールには掲示板を用意いたしますので、情報交換にご利用ください。
- ・ 宿泊施設は各自ご予約ください。
- ・ 駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。
- ・ 会場となる数理科学研究科棟は全面禁煙です。駒場キャンパスは共用喫煙所（戸外三カ所）以外はすべて禁煙ですのでご注意ください。共用喫煙所の場所は掲示板をご参照ください。
- ・ 大会期間中、大会運営本部は056号室に設営されます。同室にて手荷物保管サービス、インターネット等PC利用サービスを提供いたします。
- ・ 期間中の大会本部への連絡は以下にお願いいたします：  
E-mail: [inaba@ms.u-tokyo.ac.jp](mailto:inaba@ms.u-tokyo.ac.jp)（稲葉研究室）、電話：090-8501-6596（稲葉の携帯）

## 会 場 案 内

### 【会 場】

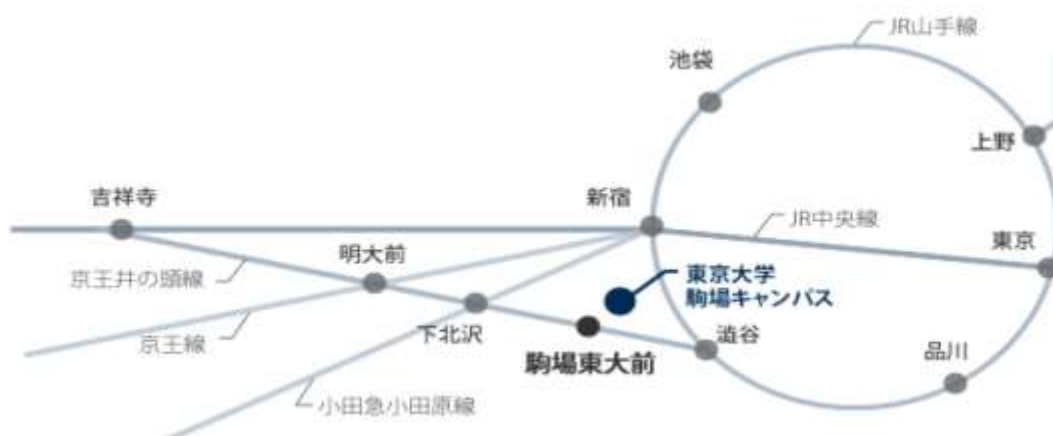
- ・ 住所：〒153-8914 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学駒場キャンパス数理科学研究科棟0階および1階（下記路線図参照）。メインの会場となる大講義室は数理棟の東端（渋谷側）の0階（駒場東大前駅方向から入ると一番奥）にあります（4ページの会場配置図参照）。大会受付は大会本部（056号室：大講義室前）に設置されます。

### 【駒場キャンパスへのアクセス】

駒場Iキャンパスへの経路およびキャンパスマップを下記に掲げます。または下記のウェブサイトを参照してください。

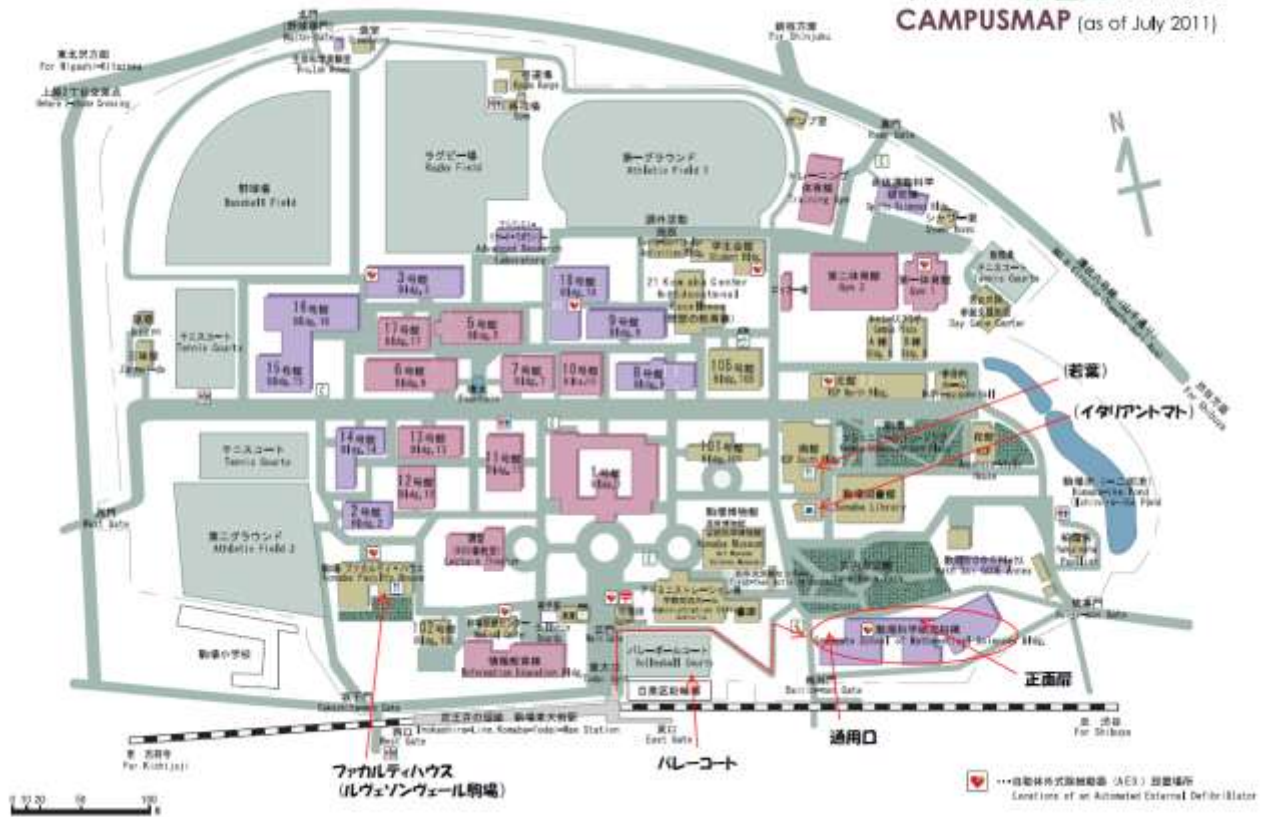
<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/index.html>



京王井の頭線「駒場東大前駅」下車。出口は東大口をご利用ください。東大口をでて正門にははならず、正門へ向かって右側の守衛所手前、バラ花壇とバレーコートの間的小道を直進して、左折して右折すると数理棟の西側通用門への近道となります（16頁図参照）。

キャンパス配置図 (2011.7現在)  
**CAMPUSMAP** (as of July 2011)



拡大図

